



世代を超えた交流へ!
ふれあい広場2018

7月14日・15日 あげぼの園

14日の夜は、アイスクャンドルやペットボトルキャンドルが灯され、会場を琥珀色に美しく彩り来場者を魅了しました。

15日はオープニングセレモニーに続き、下川中学校吹奏楽部の演奏や老人クラブによるダンスなどの発表、クラリネットアンサンブル、風舞連による阿波踊り、北鼓動や名寄市立大学、下川商業高校によるよさこいソーランなど盛りだくさんの内容で、あいにくの雨天の中でしたが会場は熱気に包まれていました。



下川商業高等学校祭

7月14日・15日 下川商業高校



14日は、各学年が作成した団旗や衣装の披露のほか、個性あふれるCM発表やクイズ形式の生徒会企画などが行われた開会式に続き、ダンス、バンド、漫才などの芸能発表が行われ、生徒達の熱気あふれるパフォーマンスに会場は大盛り上がりでした。多数の模擬店も出店され多く人が来場しました。15日はふれあい広場の会場でよさこいを披露しました。

労働災害・交通安全防止安全大会

7月11日 公民館大ホール



名寄警察署長高瀬裕様の祝辞に続き、名寄労働基準監督署長佐藤浩一様から、労働災害の防止について講話をいただきました。その後、交通安全に関する映画が上映され、労働環境や交通安全の大切さを学びました。



圧巻のパフォーマンス!
EZO CUP(チェーンソーアート大会)

7月6日・7日・8日 桜ヶ丘公園フレベ

EZO CUPでは、国内外から集まったチェーンソーアーティストが「北海道の野生動物」をテーマに、巨大な丸太からチェーンソーを使い芸術的な作品を仕上げました。3日間かけ作り上げた作品はどれも芸術的で、参加選手の圧巻のパフォーマンスにより来場者を魅了していました。



下川の美しい自然の中で
森ジャム

7月7日・8日 桜ヶ丘公園フレベ会場、美桑が丘

会場では下川町の豊かな自然環境を活かし、美しい森林の中で多くの出店が立ち並び、地域食材を使った出店や手作りの雑貨店のほか、ハーブティーづくりやテントサウナなど様々な体験ができる出店もあり、町の心地よい自然を感じながら、多くの参加者で賑わいました。

